

第7回 自立支援シンポジウム 東北から、ありがとう！ Thank you from Tohoku!

慶応義塾大学三田キャンパスにて開催 ※1

弊財団は、2011年5月12日に設立（登記日5月23日）され、東日本大震災の被災地や被災者の自立支援を主に活動してまいりました。震災から丸7年となる3月11日、前半は「東北からありがとう！」のテーマでそれぞれ大変な努力で立ち上がられた皆様のお声を聞かせていただきます。後半のパネルディスカッションでは、東日本大震災を乗り越えてこられたことから、東北がいかに世界と繋がっているか、世界中の“愛”から支えられて来たか、を話し合いたいと思います。ご参加の皆様は大なる“愛”の働きを感じていただき、暖かいお気持ちでお帰り戴ければ幸いです。

日程 : 2018年3月11日(日) 10:00 ~15:30

定員 : 先着150名

参加費 : 無料 (寄付歓迎)

会場 : 慶応義塾大学 三田キャンパス 南館ディスタンスラーニング室

Time Schedule

裏面の申込書にて、事前申し込みをお願い致します。 <敬称略>

09:30	開場・受付
10:00 - 10:05	開会のごあいさつ（佐多 保彦 連帯東北・西南代表理事/TKBグループ代表）※2
10:05 - 10:25	『自社ビルのでっぺんで助けられて ～震災遺構として残したい～』 （米沢 祐一 米沢商会 代表取締役/陸前高田市）
10:25 - 10:40	『希望への道のり』 video上映
10:40 - 11:00	『どん底から這い上がって～トマト・パブリカのハイテク工場を立ち上げて』 （武山 郁夫 株式会社デ・リーフデ北上 取締役/石巻市）
11:00 - 11:10	『東北から、ありがとう！』（佐藤 寛哉 北上中学校3年/石巻市）
11:10 - 11:30	連帯東北・西南（7年間の活動 video 上映）
11:30 - 11:45	質疑・応答
11:45 - 12:30	昼食・休憩（恐れ入りますが、昼食は各自でご用意ください。）
12:30 - 12:50	『障害者の方々に寄り添って』（中村 浩行 氏 大洋学園 園長/大船渡市）
12:50 - 15:00	パネルディスカッション『Overcoming from Tsunami Tragedy / 東日本大震災を乗り越えて』 - dialogue with victims and remaining families / 被災者やご遺族との対話 - 東北と世界 コーディネーター：佐多 保彦 パネリスト：●佐藤 良規（曹洞宗藤源寺 住職/一関市） <五十音順> ●菅原 正義（前平泉町町長/平泉町） ●セイエド・タヘル（一般財団法人連帯東北・西南 評議員） ●武山 郁夫（株式会社デ・リーフデ北上 取締役/石巻市） ●中村 浩行（大洋学園 園長/大船渡市） ●Bill Lewis（一関修紅高等学校 英語講師/奥州市） ●米沢 祐一（米沢商会 代表取締役/陸前高田市）
15:00 - 15:30	特別音楽プログラム『ご期待下さい』
15:30 - 16:30	懇親会 お時間ございましたら、是非ご参加下さい。裏面の申込書にて、事前申し込みをお願い致します。

2018年3月11日開催 自立支援シンポジウム参加申込書

参加をご希望される方は、下記枠内をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

申込締切：2018年2月末日 FAX送信先：03-6683-7039

ご出席者名	フリガナ
電話番号	
メールアドレス	@
住所	〒
ご同伴者名	フリガナ
ご同伴者名	フリガナ
ご同伴者名	フリガナ
ご同伴者名	フリガナ
ご同伴者名	フリガナ
ご同伴者名	フリガナ

※申込書に記載して頂いた個人情報は、シンポジウムの運営目的以外に使用することなく、個人情報保護法に基づき厳重に管理させていただきます。

【会場へのアクセス】

慶応義塾大学 三田キャンパス 南館ディスタンスラーニング室

- 住所 〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45
- 交通アクセス 田町駅 (JR山手線/JR京浜東北線) 徒歩8分
三田駅 (都営地下鉄浅草線/都営地下鉄三田線) 徒歩7分
赤羽橋駅 (都営地下鉄大江戸線) 徒歩8分

